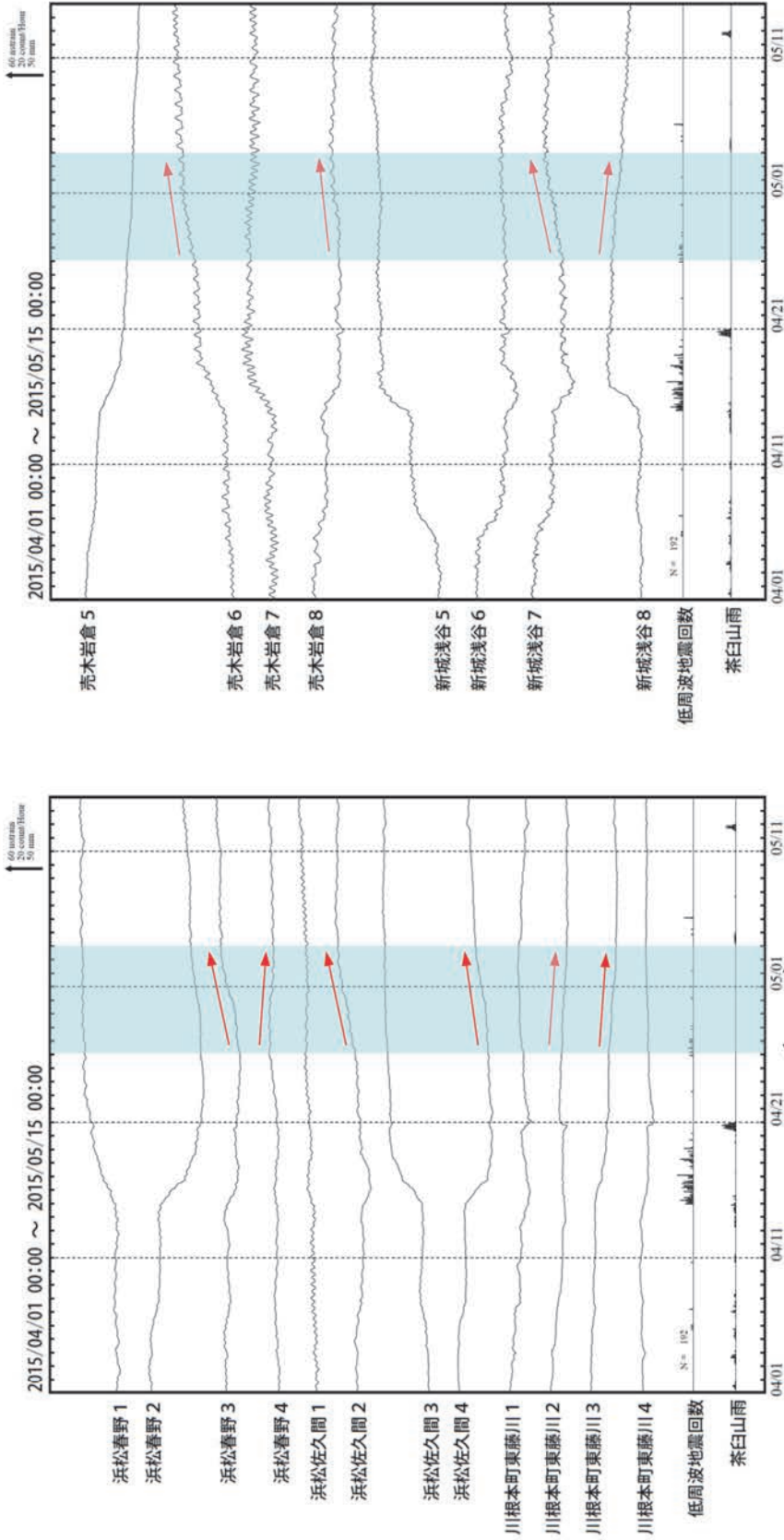


ひずみ変化と推定されるゆっくりすべり領域

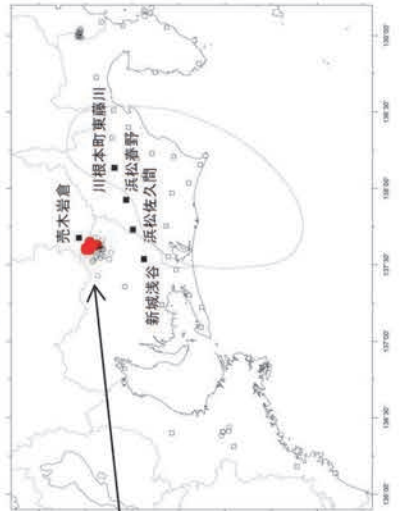


浜松春野、川根本町東藤川は静岡県ひずみ計である。

ひずみ変化から推定されるゆっくりすべり領域

4月26日00時～5月3日00時
Mw5.4～5.5

- すべり推定に使用したひずみ観測点
- 上記以外のひずみ観測点
- 深部低周波地震震央 (04/26.00h～05/02.24h)



すべり候補領域は、中村・竹中(2004)¹⁾によるグリッドサーチの手法※により求めた。プレート境界と断層面の形状はHirose et al.(2008)²⁾による。

※ すべり候補領域の位置とその規模(Mw)を、すべりがプレート境界上でプレートの沈み込み方向と反対に発生したと仮定し、考え得る全ての解を前提として得られる理論値と観測値を比較し、合致するものを抽出する手法

- 1) 中村浩二・竹中潤, 東海地方のプレート間すべり推定ツールの開発, 地震時報, 68, 25-35, 2004
- 2) Hirose F., J. Nakajima, A. Hasegawa, Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274, 2008

図6 ひずみ変化と推定されるゆっくりすべり領域（4月26日から5月3日）

